

第62回 教育研究評議会議事要録

日時 平成21年7月15日(水)午後1時00分～午後3時00分
場所 第1会議室
出席者 野口学長、佐久間理事、野口(哲)理事、吉野理事、出田文学部長、塚原理学部長、
清水生活環境学部長、岩渕人間文化研究科長、富崎附属図書館長、中島附属学校部長、
小路田、三野、荒木、角田、今岡、小城、今井、棚瀬各評議員
列席者 岡監事、上野監事、外嶋総務・企画課長、大原研究協力課長、水谷財務課長、
荒生施設企画課長、藤熊学務課長、増間学生生活課長、浪原図書課長、
小田原国際課課長補佐

議事に先立ち、前回記録を確認。

I 審議事項

1. 第2期中期目標・中期計画素案について

学長から、前回の教育研究評議会において、最終の整理を学長に一任することとして承認された第2期中期目標・中期計画素案について、資料1-1のとおり6月末に文部科学省へ提出したことの報告の後、第2期中期目標・中期計画素案の要点について説明があり、これを追認した。さらに、学長から、文部科学大臣が決定した組織及び業務全般の見直し内容を踏まえた学内での検討状況及び中期目標・中期計画への反映状況に係る確認資料を文部科学省へ提出する必要がある、資料1-2のとおり整理したことの説明があった。

また、学長から、今後は中期計画の各項目に係る中期目標期間内の実施計画を作成したうえで年度計画を作成願いたいとの依頼があり、第2期中期目標・中期計画素案を学内全職員に通知し確認願うこととした。

なお、評議員から、学部別の女性教員比率並びに事務系職員に係る女性職員比率について質問があり、学長等から女性教員・女性職員比率の現状及び今後の取組方策並びに男女共同参画基本計画に定める数値目標等について説明があった。

さらに、評議員から、総人件費改革の今後の動向について質問があり、学長等から説明があった。

2. 平成21年度研究推進プロジェクト経費採択(案)について

佐久間理事から、採択審査会での審査を経て資料2のとおり平成21年度研究推進プロジェクト経費採択(案)を作成したこと及び採択(案)の内容について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、採択結果を各部局に通知することとした。

3. 平成22年度授業計画における非常勤講師の配置に関する指針（案）について

野口理事から、教育計画室で原案を作成し、提案のあった平成22年度授業計画における非常勤講師の配置に関する指針（案）について資料3により説明の後、学長から、平成22年においては人事面に関する指針を含み、従前どおり取り扱うこととする旨の説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

なお、学長から、平成23年度以降の非常勤講師の配置指針については、第2期中期目標・中期計画を踏まえた見直しを行う必要があることから、各学部等においては早期に検討に着手願いたいこと、また、役員においても各学部等の教育方針並びに非常勤講師の必要性等について各学部長等からのヒアリングを計画していることの説明があった。

また、評議員から、学部長等の役職者に係る教育研究業務の負担軽減の対応策及び理事（副学長）が所属していた学部学科の授業及び学生指導等を補充する教員配置等について検討願いたいとの意見があり、種々意見交換が行われ、学長から、非常勤講師の配置及び研究支援員等の配置を含めた配慮について今後検討していきたいとの説明があった。

4. その他

(1) 教育研究評議会議事要録の公表について

学長から、資料4により教育研究評議会議事要録の公表についての趣旨説明があり、審議の結果、これを了承し、第1回からの教育研究評議会記録を教育研究評議会議事要録として学内外に公表することとした。

II 報告事項

1. 平成20年度における業務の実績報告について

学長から、平成20年度における業務の実績報告書を6月末に提出したことの報告があった。また、文部科学省から追加資料の請求があり、学長及び役員等で対応していることの報告があった。

2. 第22回経営協議会及び第61回役員会について

学長から、第22回経営協議会（6月24日開催）及び第61回役員会（6月26日開催）の審議概要について報告があった。

3. 科学研究費補助金獲得推進費の配分について

佐久間理事から、昨年度に学長裁量経費により措置した科学研究費補助金獲得推進費について、科学研究費補助金採択に一定の効果が得られたことから、今年度においても同様に当該経費を配分したことの報告があった。

4. 理学部規程一部改正について

理学部長から、理学部教授会の議に基づき制定された理学部規程の一部改正について、資料5により改正の趣旨及び内容について報告があった。

5. オープンキャンパスの開催及び全学構内清掃について

野口理事から、資料により7月25日に開催するオープンキャンパス及び7月22日に実施予定の全学構内清掃への協力について依頼があった。

6. その他

(1) 国立大学協会からの要望書等について

学長から、資料6-1～6-6により国立大学協会からの要望書等について説明の後、吉野理事から補足説明があった。

なお、評議員から、国立大学の有用性については、国民にも広く訴える方策を検討する必要があるとの発言があった。

(2) 第84回近畿地区国立大学法人学生関係副学長・部課長会議について

野口理事から、7月10日に本学が当番校として開催した第84回近畿地区国立大学法人学生関係副学長・部課長会議の協議事項の概要について報告があった

(3) 創立百周年記念事業募金について

総務・企画課長から、創立百周年記念事業募金に係る6月末現在の状況について報告があり、学長から引き続き募金への協力をお願いしたい旨の依頼があった。

(4) 平成20年度決算の概要について

財務課長から、平成20年度決算報告及び財務諸表について、経営協議会及び役員会の承認を得て6月末に文部科学大臣に提出したことの報告の後、資料により平成20年度決算の概要及び本学の財務運営の分析状況について説明があった。

(5) その他

① 評議員から、教務事務コンピュータシステムに運用上の問題点があること及び全学的なコンピュータシステム等にも運用上の様々な問題点があるため、問題点の調査及び改善を学長に申し入れたことの報告があり、システム上の問題点及び組織上の問題点並びに今後の対応等について種々意見交換が行われた。

② 学長から、7月31日付けで吉野理事が退任することの報告があり、吉野理事から挨拶があった。

次回教育研究評議会を9月16日（水）午後1時から開催することとして散会

以上